

茨城県笠間市の新物流拠点完成 「笠間ディストリビューションセンター」の竣工式を挙行

工業用間接資材^{※1}通信販売最大手の株式会社 MonotaRO(モノタロウ)は、2月7日(火)、茨城県笠間市で建設を進めていた専用物流施設「笠間ディストリビューションセンター」の竣工式を行いました。

竣工式には、茨城県知事公室長、笠間市長をはじめ、建設会社、設計管理会社、物流設備会社など、総勢 50 名超の関係者の皆様にご出席いただきました。地元の宍戸神社による安全祈願に引き続き、センター内のお披露目、祝賀会を開催し新施設の完成を祝いました。

式典の中で、茨城県知事公室長の田村照悟様から、ご祝辞に併せ、「今後も市と連携しながら事業のお役に立てるよう多方面からご協力させていただきます。」とお言葉を頂戴しました。また、弊社代表執行役社長の鈴木は「皆様の多大なご支援により無事完成の運びを迎えることができ大変感謝いたします。お客様へのいっそうのサービス向上を目指し、稼働に向けた準備を着実に進めてまいります。」と新物流センター稼働の喜びとさらなる利便性向上への抱負を述べました。



竣工式/無人棚搬送機稼働の様子

笠間ディストリビューションセンターは、当社物流における出荷能力および在庫能力増強を目的に開設する新しい物流拠点で、2017年4月に本稼働を予定しております。当センターの稼働により、業界最大規模となる約 50 万点超の在庫保有^{※2}が可能となり、ユーザーへの迅速な配送体制をいっそう強化いたします。

また、当センターでは開設初期段階の計画として 200 人以上の新規雇用を計画しており、微力ながらも地域経済活性化に役立てるよう取り組むとともに、企業市民として地元地域への貢献活動にも積極的に参加してまいります。

■株式会社 MonotaRO について(本社:兵庫県尼崎市、代表執行役社長:鈴木雅哉、URL:<https://www.monotaro.com/>)

切削工具や研磨材などの工業用資材から自動車関連商品や工事用品、事務用品に至るまで、現場・工場が必要とされる製品 1,000 万アイテムを販売しています。2017年1月10日現在の利用ユーザー数は、約 220 万。2006年12月、東証マザーズ上場。2009年12月、東証一部上場。2016年度の12月期の売上高は 696 億円。2017年度の12月期の売上高予想は 842 億円。

＜本件に関する報道関係の皆様からのお問合せ＞

株式会社 MonotaRO IR・広報グループ 木原 TEL:06-4869-7190 pr@monotaro.com

※1 工業用間接資材とは、製造業の現場における資材のうち、最終製品になる原材料や部品などの“直接資材”を除く全ての資材を指し、切削工具や研磨材などの工作用資材から梱包・補修・清掃・安全・事務用品まで多岐にわたる。

※2 商品の嵩等により最大在庫保有点数は変動可能性あり。

【笠間ディストリビューションセンター竣工式概要】

- 日時： 2017年2月7日(火) 10時30分～13時
- 会場： MonotaRO 笠間ディストリビューションセンター内
- 住所： 茨城県笠間市平町 1877 番 3
- 出席者：
 - 茨城県 知事公室長 田村 照悟様 他
 - 笠間市 市長 山口 伸樹様 他
 - 株式会社日立製作所 関西支社長 執行役員 秋野 啓一様 他
 - 関西日立株式会社 代表取締役 浦長瀬 正一様 他
 - 株式会社日立建設設計 取締役社長 橘 滋夫様 他
 - 清水建設株式会社 常務執行役員 関東支店長 山中 庸彦様 他
 - 株式会社 MonotaRO 代表執行役社長 鈴木 雅哉
 - 株式会社 MonotaRO 執行役物流部門長 吉野 宏樹 他

※スペースの都合上、出席者を一部割愛しております。

<笠間ディストリビューションセンター施設概要>



名 称	笠間ディストリビューションセンター
所在地	茨城県笠間市平町1877番3
敷地面積	約90,400 m ² (約27,300坪)
計画延床面積	約56,192m ² (約17,000坪)
構 造	鉄筋構造平屋建て
着工	2016年4月
竣工	2017年1月
在庫可能商品点数	最大50万アイテムを計画※2
主な設備と入出荷キャパシティ	デジタルピッキングシステム、無人棚搬送システム
	同時入出荷キャパシティ: 10トントラック×40台 以上
	入出荷能力: 20,000行入荷/日 40,000件出荷/日